

# Mikke

# Dojo

# Press Vol.

# 01

30秒に一回みつけるフェス!! in 台東 準備号  
2012年7月15日

対談 北川貴好(師範)×吉原啓太(師範代)

音師紹介!

道場スケジュール

## Mikke Dojo Press 発刊に向け

30秒に一回みつける写真道場は、2011年1月31日師範の北川貴好(現代美術作家)が、朝から夜まで一日千枚を目標にデジタルカメラで写真を撮り、それを一コマ0.2秒の高速のスライドショーにして約4分の映像を遊びで作ったところから始まった。削除せずNO編集で、全部見せるというルールで撮影された映像には、その日何をどういう風に見て関心を持ったことが凝縮されていた。北川は、これを、誰かみんなとやってみたいと思っていた。その後、彼が大阪の此花区にある共同アトリエ此花メジアを訪れた際、その独特の空気感をもつコミュニティを見て、ここで、あの遊びをやりたと思った。そうして、此花のアーティスト吉原啓太、前谷康太郎とともに10月15日この遊びを「30秒に一回みつける写真道場!!」と名付け、ワークショップ改め「道場」を此花エリアで行った。その後、小さな話題を呼び、半年で、鹿児島、広島庄原、大阪江之子島、東京雑司ヶ谷など各地で道場が開催された。

そして、今年2012年7月から12月に掛けて、東京都台東区内各地で道場を約5回行いその集大成のフェスティバルとして、年末12月に30秒に一回みつけるフェス!!を、開催する。それに伴い、道場としての表現探求の場として mikke dojo press を発行し、年末に向け、あるいはその先に向けて紙面を盛り上げていきたいと思ひます。 - Mikke Dojo Press 編集部

30秒に一回みつける写真道場!! <http://mikkedojo.com/>

台東区芸術文化支援制度

# 対談 北川貴好(師範) × 吉原啓太(師範代)

特集第一弾として、師範北川貴好と師範代吉原啓太と対談をiphoneのfacetime機能で行った。師範、師範代とも、各自の作品制作があるが、その作品制作と平行になぜ写真道場をやっているのか?からフェスに向けて何ができるかという流れでインタビューが進んでいった。

北川 先日、台東区のループ浅草で、みつけるフェスについての公開インタビューを受けたのですが、僕の作品とみつけの表現の共通項について、話題になりました。詳しくは、みつけブログで書いているのですが、よっしーだとどんなのかな?と思いました。前半僕の作品の説明から入って、後半写真道場の説明をしたのですが。

吉原 僕の制作は、僕自身が展示する場所や環境で“知りたい”や“やってみたい”という、衝動から始まります。で、僕の興味の対象がその人の記憶や関係性のような部分で、制作過程には他者の存在を巻き込んでいきます。例えば、一番最近の此花メチアでやった展覧会「re\_processor」ではそこにいるミュージシャンや美術作家とコラボレーションが展示の一部になっています。

これは僕が、作家活動以外の仕事、マネージメントやスペースの運営に属するようなことに関わってきたことの影響かもしれません。

で、みつける道場では、北川さん発信ではありつつも師範、師範代、門下生などの関係の取り方などの部分で、自分との仕事の関係性を見いだしています。

<30秒に一回みつける写真道場ができたきっかけ>

北川 写真を1000枚撮ると3分のムービーになるという仕組みは、此花のみんなで作ると面白いと思った。あと、ワークショップの形式にはまりたくないな。藤さんの失敗や成功点を活かそう。OSやないやろ。ユニットでもない。道場やる!とか話してた。

吉原 此花の道場は、その後の道場の要素が全部入

っていたと思う。最初から集大成でもあった。その後のWSでは、此花でやった事が理想でマニュアルになった。朝集まって最後の合評をやる。その形式。

北川 この形式を、もう一度構成し直せる余地ってあるのかな?

吉原 それがフェスとか、師範と師範代によるインスタレーションになるのかな。

北川 フェスに反映するかはともかく、隅田川リバーサイドギャラリーで、展示、公開制作、っていう形で、そこで師範師範代のインスタレーションをやってみてはどうかと思った。

吉原 それ、やりましょう。

吉原 見つける道場は、ある地域で何かを始めたい人のためのリクリエーションとしても使えるという声も。

北川 広島でも、リクリエーションのイメージが要望であった気がする。リクリエーションでなんやっけ?

レクリエーション、リクリエーション

(recreation) 英語で気晴らし、娯楽、余暇、レジャーなどを意味する。

(re-creation) 英語で再創造(されたもの)を意味する。

吉原 できれば、後者の意味で考えたいですね。

北川 いや、僕は、結構気晴らしだけど。逆に、気晴らし気分、撮った方が、被写体との距離感がなくなるのがよいか。でも、結構師範代の方は、技法に着目して、再創造の方向に向いているのかなと思うことがありますな。

吉原 俗な言い方ですけど、僕はコラボフェチで、寂しがりや。例えば、音師の人だったりとか、門下生との共同作業みたいな部分に可能性をみています。僕の興味の方向性が、個人や作家性の枠をぶらしたいという方向性に向いていたりするので。

北川 僕がここにいるということを作品にしたい。立体作品のように素材を恣意的に何かを選択するようにはではなく、たまたまここにいる。このことは、普通の人も作家も誰も差がない。

その人が、どう生きてきたことは、年齢、作家、問わずある。指向性、趣向、趣味が作家性としてでてくる人もいれば、そうでない人もいる。

たくさん写真を撮ることによって、逆に街の中に在った何かに作品性が引き出されてくる。

吉原 作品を作ったりする事の価値は、作ったものが残って未来の人が見る事があったら、いま僕らが生きている環境、宗教、色んな要因のなかで、この吉原というやつはこういう結果を出したんだ。という見え方がする物を作る事だなおもう。見つける写真道場では規模は小さいが、そういう視覚をかいま見れる。同じようなカメラで場所、時間で、出来上がったものを同時にたくさん見るとというのが、インスタントに、比較する目線を獲得できるんでないかと。 美術家、実験動物説。

北川 ほあー 実験動物か。なるほど。

北川 実験動物って、鼠やね。プロの写真家が撮る写真は、普通の人とは違う俯瞰的な視点。僕らは俯瞰ではなく、ネズミの視点。ネズミの視点から俯瞰した視点に変わるの、動画になった瞬間。

僕らが実験動物になることにより、その街がどんな街かを撮影して自分と環境の化学反応を自分を媒介にして起こす。また、周りの人たちの1000枚を見て獲得できる視点もある。

<みつけるフェスとは>

吉原 みつけるフェスって鼠達が集めた街のいろんな側面を集大成として上映する場なんですか？ 僕達の実験動物でもあり博士でもある。

北川 実験説はワークショップのモデル。フェスでは、撮影を経験していない人たち200人ぐらいの観客が見ても、納得して楽しめる見つける写真ならではの表現のクオリティーを目指す。

その方法は、技法もあるけど技法とは別の…被写体との関係？例えば、お寺に撮影をしながら行って、知り合いでなければ中に入って住職さんを撮るのは難しいけど、知り合いだと住職さんを撮影できる。その人が生きてきた人生がクオリティーに直結する。街や周りの人との関係を、ヴィジュアル化することがクオリティーと関係してくる。

みんなで作ったら面白いというのは、実験動物的な視点。それを抜きにして、楽しめる映像を見つけ道場で作るためには、映像の技術ではなくその人の生き方、関係でクオリティーを作る。街やその人の職業との関係からクオリティーを作る。プロの人と町の人とどっちが面白いのかを、ショー形式にて楽しむのがみつけるフェス。

吉原 なるほど。

# 音師

見つける道場を音で盛り上げる

## 水玉

MIZUTAMA



1985年、岡山生まれ。

此花メチア在住。

幅広い音楽活動を経た後、現在ではノイズを出すことを、ライブ、展示を問わず行っている。

見つけ道場へは、みつけ江之子島で、音師として初登場。今後も活躍予定!

## DJ ハガケン

DJ HAGAKEN

1978年、宮城県生まれ。DJハガケンことART OF VIBESのDJでありトラックメイカー。現在、此花メチアで美術作家とのコラボや共同制作も行っている。製作中!見つけ道場では、今後トラックメイカーとして参加予定!



# Dojo News

---

## ■ みっける花火大会のまち浅草／隅田川

師範 北川貴好  
師範代 吉原啓太  
音師 國府田典明（浅草橋在住）／水玉（大阪此花在住）  
日程 7月28日（土）  
時間 11時集合／21時15分～作品発表会  
参加費 500円（保険代／会場費）  
会場 LWPasakusa  
主催 30秒に一回みっける写真道場

## ■ 申し込み方法

申し込み方法は、名前、住所、電話番号、e-mailと「浅草／隅田川花火大会の日」に参加希望の旨を明記の上下記申込先までご連絡ください。

締め切り 7月25日（水）

申込先 [mikkedojo@gmail.com](mailto:mikkedojo@gmail.com)



# Dojo Schedule

---

8月 （東上野の予定）対象未定  
9月1日 みっける谷中道場  
谷中近辺 対象 谷中近辺在住、あるいは、谷中が好きな人  
9月8日 黄金町芸術学校 一日合宿！「30秒に一回みっける写真道場！！」  
参加費 2000円 対象 どなたでも  
10月、11月も台東区内で道場開催。  
12月 30秒に一回みっけるフェス！！ in 台東

## ■ お問い合わせ先

[mikkedojo@gmail.com](mailto:mikkedojo@gmail.com)  
080-4771-7629

主催 30秒に一回みっける写真道場！！  
助成 台東区芸術文化支援制度

